Creamy Mami



魔法の天使 クリィミーマミ ロング・グッドバイ

Long Good-Bye

EXPLANATION



Long Good-Bye





脚本／伊藤　和典

「映画製作は荒野を旅するようなもので、最初は期待に満ちているが、途中で目的地まで着けるかどうか不安になってくる」——これはフランソワ・トリュフォーが〝アメリカの夜〟の中でいったセリフですが、学生時代自分たちで映画を撮っていたときのことを思い出してみると、できあがった映画より、その完成までのプロセスの方がはるかにドラマチックでおもしろい、なんてことがしょっちゅうあったものでした。

というわけで〝ロング・グッドバイ〟は映画製作のお話。

もし、映画が暗闇で息づくひとときの夢であるならば、その製作現場はマミという虚像が活躍する場にふさわしいのではないか。そんな考えもありました。

かくして、ストーリーは〝二つの世界の物語〟という１本の映画に関係する人たちの集団劇として進行します。すでにＴＶシリーズでおなじみとなったキャラクターたちが、映画製作にかかわる中で、何をして、何を感じたか……そうしたことを淡々と描いたスケッチ集といってもいいでしょう。後日談というよりは近況報告に近いものです。

ですから、この作品で初めて〝マミ〟の世界に接する人には、ちょっとばかりとっつきにくいところがあるかもしれません。

また、同じような理由からドラマとしての盛り上がりを期待した人には、いささかものたりないかもしれません。

それでも、大きなスクリーンに少しだけ大人になった優がいて、俊夫がいる。めぐみや、立花や、木所が、シリーズのときと同様、それぞれの思惑を秘めて一生懸命行動している。そんな彼女たち、彼らに、また逢えるというだけで充分なのではないでしょうか。

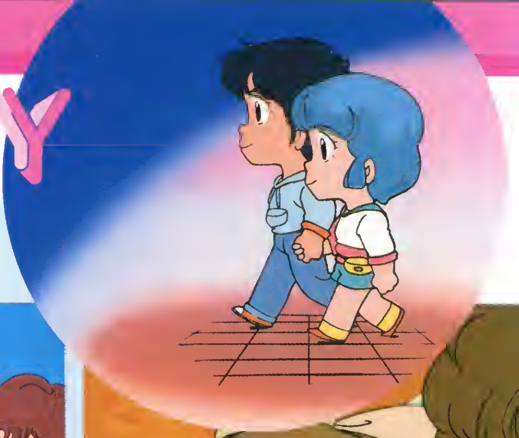
シリーズと共にここまで成長してきたキャラクターたちに、多少とも共感してもらえるなら、原作者として、これにまさる喜びはありません。

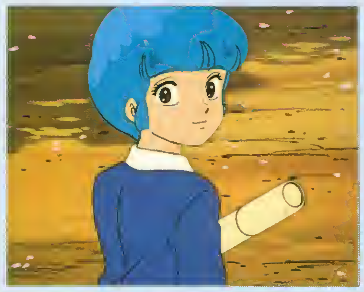
監督／小林　治

このたび、おもいもかけず「クリィミーマミ・ロング・グッドバイ」が劇場上映されることになり、今大変嬉しく思っています。「クリィミーマミ」はアニメーション30分番組テレビシリーズで始まり、１年続き、その後ビデオで、「永遠のワンスモア」「ロング・グッドバイ」と発表されたわけですが、幸いにもそれぞれ好評を得ることができ、胸をなでおろしているような状態です。「ロング・グッドバイ」に関しては初め、帰ってきた「宇宙戦艦ヤマト」の様で一度終ったものをむしかえす様で気がひけたのですが、シナリオの伊藤君のおかげで、無理なく自然な形で入っていくことができました。内容は望月、後藤以下若いスタッフの情熱とアイデアで十分に満足していただけるものができたと思います。

しかし、当初この作品は劇場上映が予定されておらず、ビデオ発売を目的として制作されてきた経過があり、果して、あの大きな劇場用スクリーンにどの様に映るか、いささか心もとない感じではあります。もっと多くの予算と、もっとスケジュールに余裕があれば、さらに良いものができただろうという気持はいなめないところです。とはいえ、この作品がより多くの人々の目に触れ、多少でも興味を持たれることがあれば嬉しいことであり、今回の上映に際し、努力された方々に感謝いたします。今回の上映が、次回のより完成度の高い作品につながることを期待します。

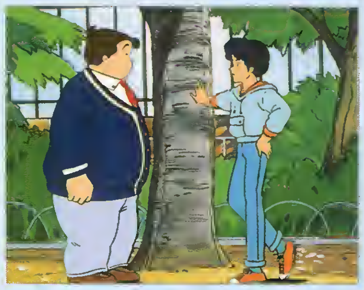
FILM & STORY

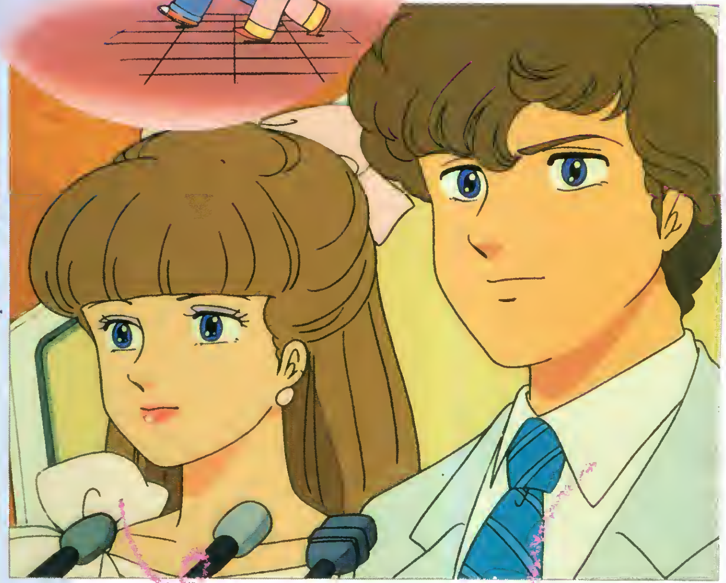






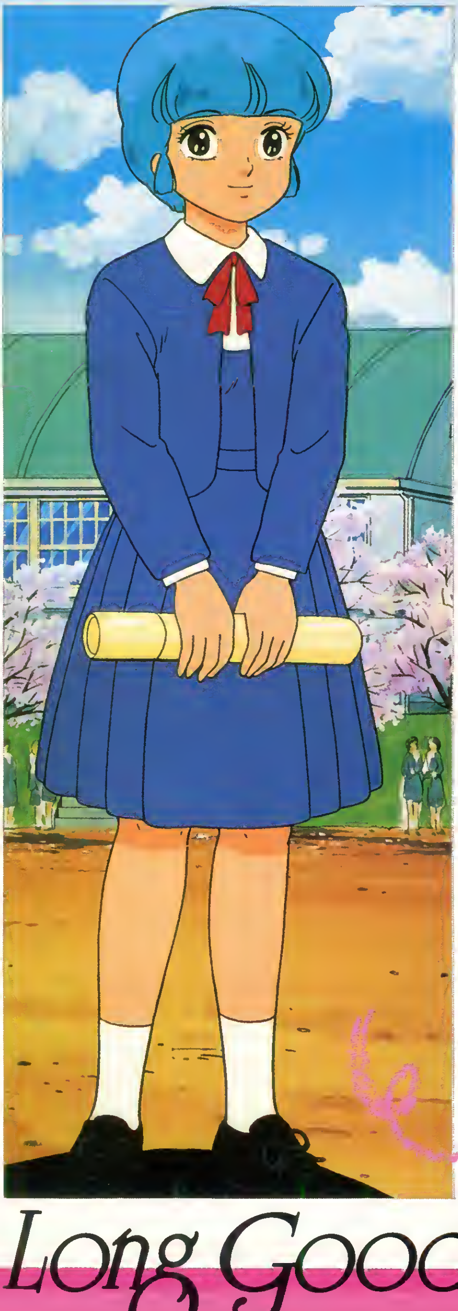
●森沢哲夫・なつめ夫婦
優の両親。「クリィミー・クレープ」を経営する仲が良い夫婦。





●綾瀬めぐみ
パルテノンプロの専属歌手。不埒な慎悟の為にマミに対抗意識を持つ。平手打ち（ピンタ）が特技。

●立花慎悟
パルテノンプロダクションの社長でめぐみの婚約者、ながらもマミの幻影を追う。





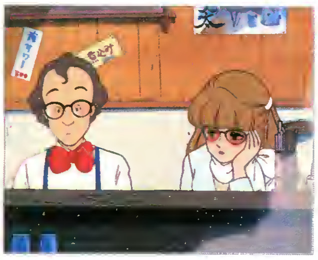


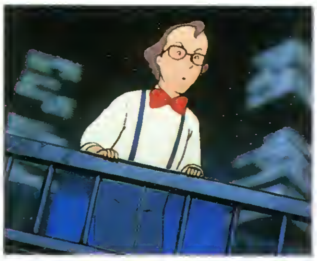


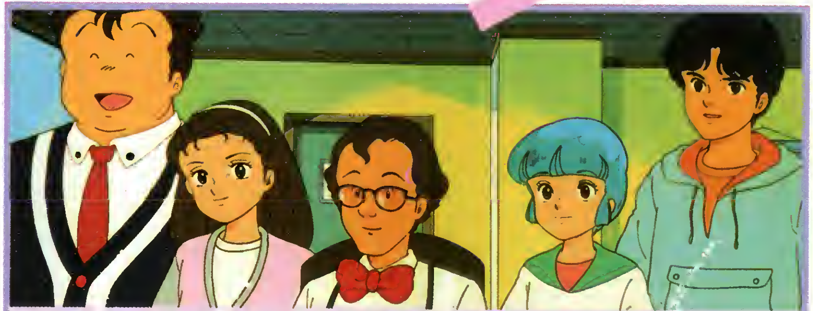
●森沢　優
フェザースターのピノピノから魔法を授かり、人気歌手（アイドル・スター）クリィミーマミに変身——そして魔法はちゃんと返したけれど、何故か突然と変身してしまった。困った、困った。

●クリィミーマミ
何故か突然と変身させられた優。昼はマミで夜は優と多忙な生活をおくる。

Long Good-Bye





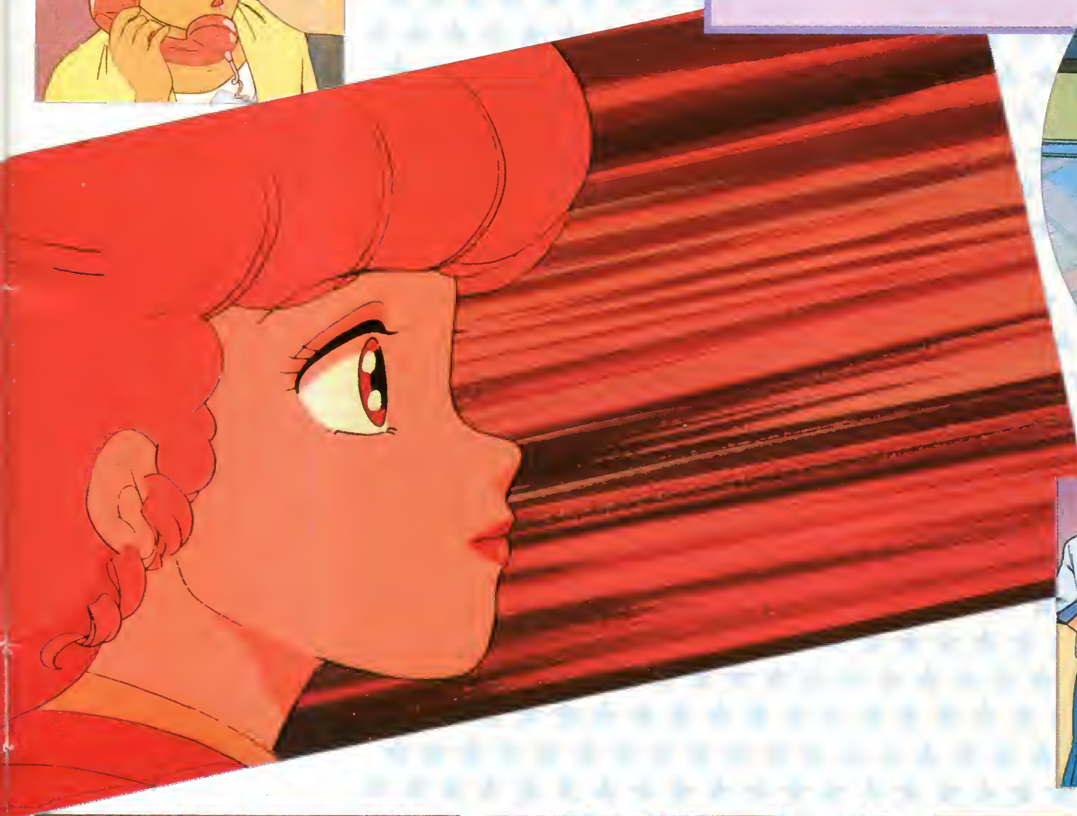
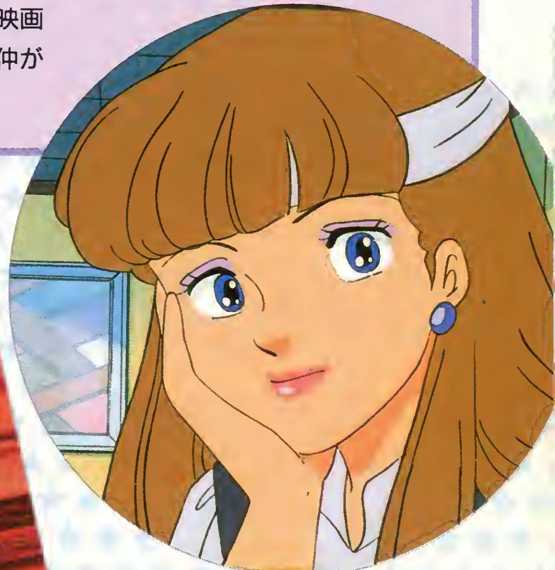
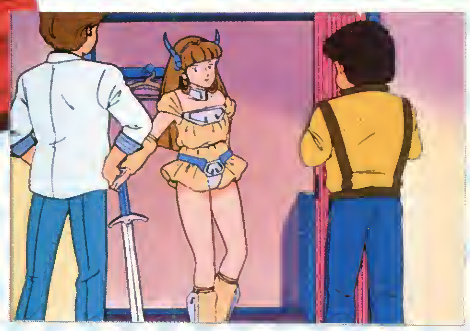
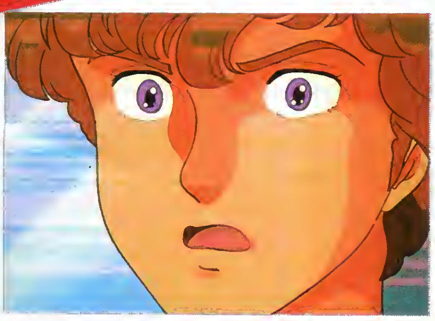
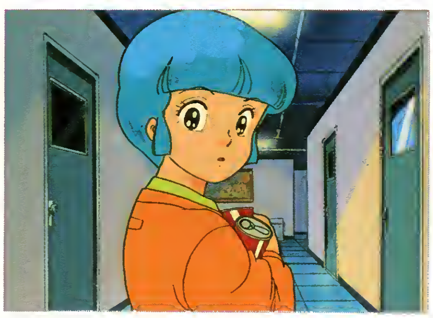



●如月みどり
俊夫と優の友達。一緒に映画制作に参加する。愛と仲が良い。

●早川　愛
優と俊夫の友達。一緒に映画制作に参加する。みどりと仲が良い。

●木所隼人
めぐみのマネージャー。めぐみへの思いがシナリオを書かせた、陰の主役です。

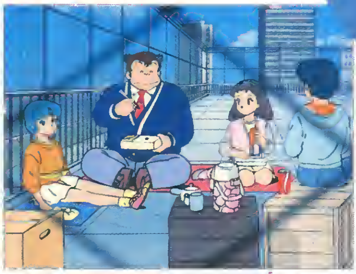
●大伴俊夫
優のBFで、ひとりだけ優の秘密を知っている。悩む優と映画制作、事件解決に挑む。


FILM & STORY





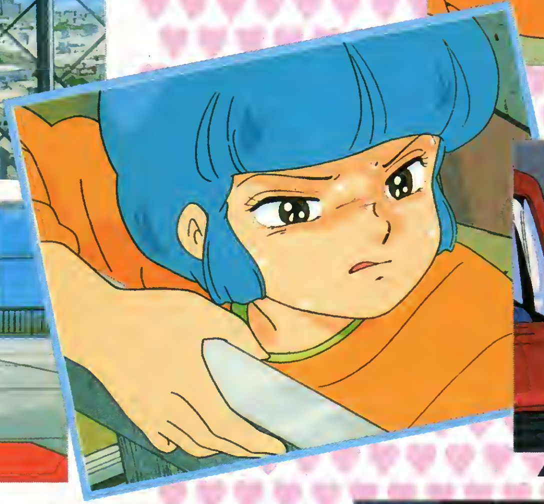


▲「星の中で何かが呼んでるの、段々近づいてくる」





◀「あたし…先に戻ってる…」



▲「さっきすっごく気持悪かったのに、けろっと治っちゃった」



▲「優、どうしたの？」



▲「パンプル　ピンプル　パンポップン」

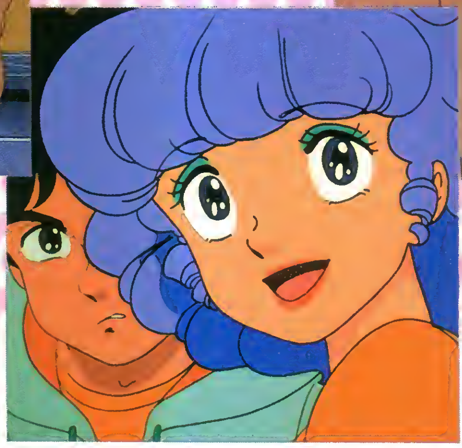




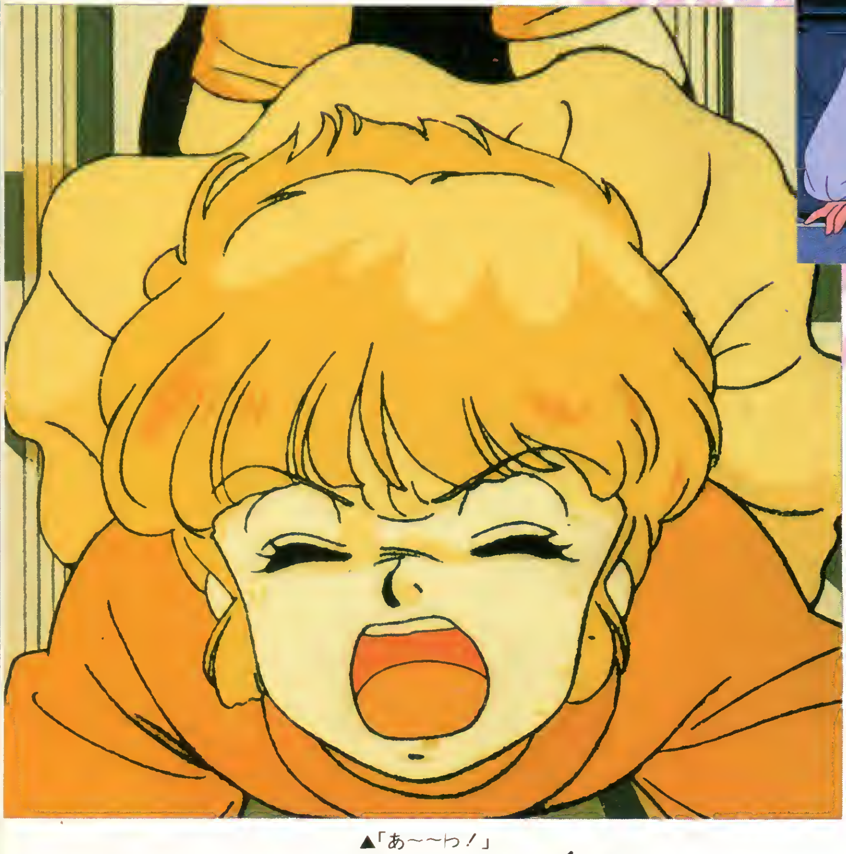


▲「マミ…!?」

「なるほど…納得したわ！」▶



「あは…♡」▶



▲「あ～～ぃ！」



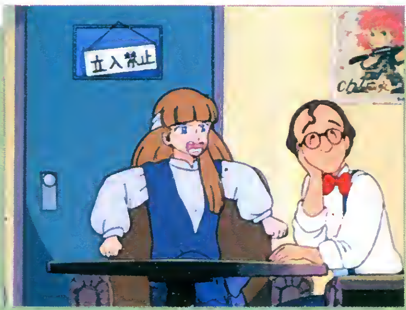




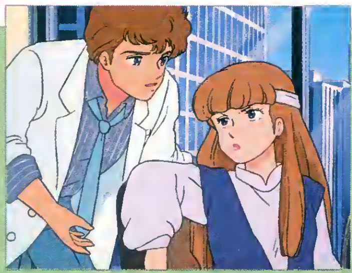
▲「実はあたし…マミのそっくりさんなんです！…と言ってもだめですか」

Long Good-Bye

Creamy Mami



▲「今頃になってまた出てくるなんて…」


▲「誤解するなよ、これもすべて映画の為だ」





みんな集まり映画制作。木所マネージャーがんばる。

1986年の春。セントレミー学園の卒業式。

小学生の優もあしたは中学生、学生服もぴっちり似合ってたり。いつもガキ扱いをする俊夫もハッとするくらい、ちょっぴり大人になりました。

そしてきょうは慎悟とめぐみの婚約発表記者会見。照れる慎悟、幸せなめぐみ。ところが、ところが、慎悟の不埒な発言にめぐみの平手打ちが飛んだァァ…。おまけに記者が優をマミに見違えて記者会見はメチャクチャ。

めぐみは悲しい、すごく悲しい。だから飲みたい。めぐみは木所マネージャーを相手に飲みます、絡みます。そんなめぐみを見て木所マネージャーはある決意。そして翌日から木所マネージャーは会社を欠勤したのでありました。

心配するめぐみに頼まれて、優は愛と木所マネージャーの様子を見に来ま…どぇーっとそこに現われた幽霊、の様にやつれた木所マネージャーの姿。優に封筒を渡すとバッタリと倒れます。う～ん、おなかがすいたって。

木所マネージャーはめぐみの主演映画のシナリオを書いてたのだ。優たちも参加して「二つの世界の物語」の制作が始まります。制作は順調に進んで、いない／共演女優がいない／わ～い、わい／

――「二つの世界の物語」

別の時空系に存在する二つの世界が同時空系に出現して衝突、消滅しそうになる。それで宇宙を支配する未知の大きな力が衝突する前にそれぞれの世界から二人の人間を選んで戦わせ、勝った人間の世界に存続を許し、負けた人間の世界を消してしまう。選ばれた四人は否応なく戦わなければならない。

その夜、夜空を見上げる優は何かを感じます。なんだろう、この感じ。


▲「戻っちゃった…」


▲「は…は…」

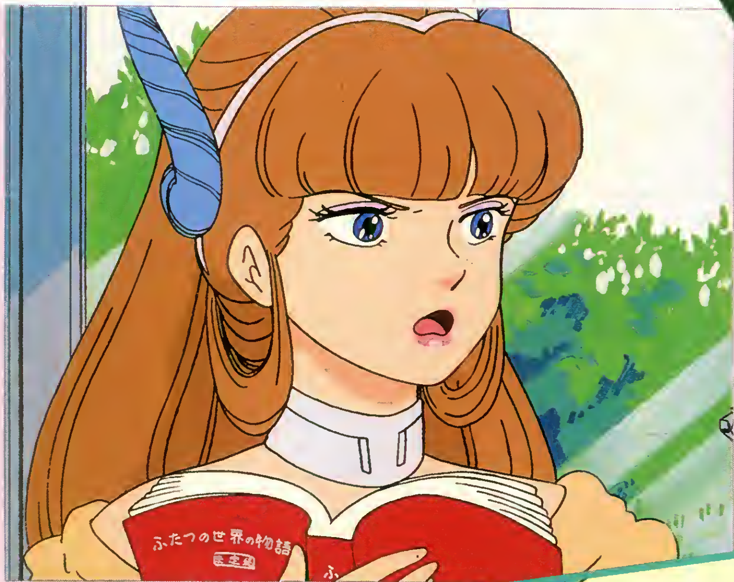

▲「…うわぁ…」


▲「…そういうことなの…」



FILM & STORY





▲シナリオを片手に稽古をする、
築島綺役のめぐみ



▲「あたしが頼れるのは俊夫だけじゃないか」



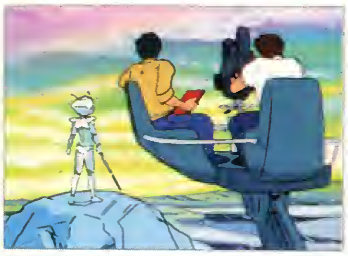
▲「昼はマミで夜は優か…」



▲「マミちゃん、帰りました！」

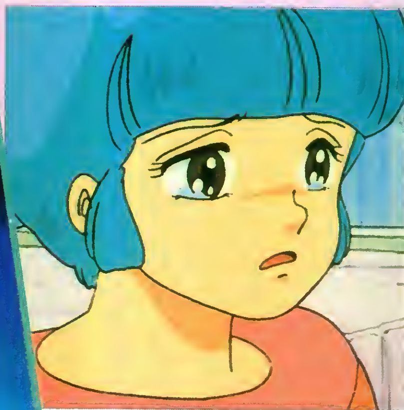


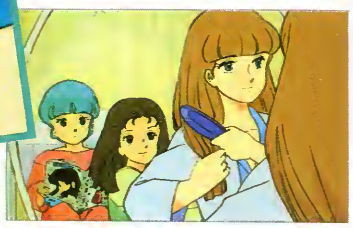
▲そして、桑野由理役のマミ





▲オーラのコスチュームをつけたマミ





何故か突然と優がマミに変身。ネガ・ポジと再会。

そして突然と事件は起きます。優が何故か突然とマミに変身。わ〜っ、わ〜っ！驚く俊夫にとまどう優。
——パンプル　ピンプル　パンポップンも、戻らない。戻れない。そこに慎悟とめぐみが現れて見付かっちゃった。う〜ん、とりあえず笑ってごまかすマミであります。

慎悟に説得されて共演女優になったマミ。それに不満を感じながらも納得しためぐみ。

その夕暮れ、悩むマミと俊夫。さァ、どうしよう。と、また何故か突然と優に変身(?)してしまいます。これは良かった、良かったと思ってた翌朝、目覚めた優はビックリ。なんと、またまたマミに変身してしまったァ。きょうから撮影…。

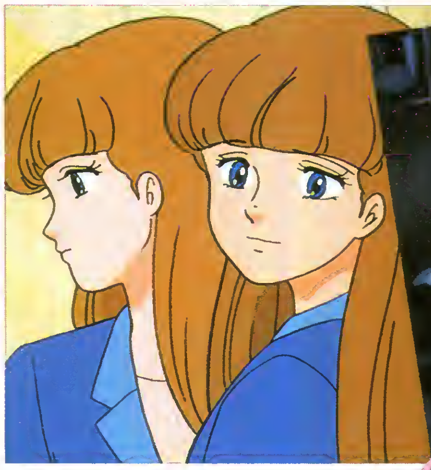
驚く俊夫にすまなそうなマミ。

撮影開始。クレーンカメラが動く。ライトが照らす。立稽古…で怒られる。リアプロジェクトスクリーンが変わる。フィルムが回わる。スタッフが走る。

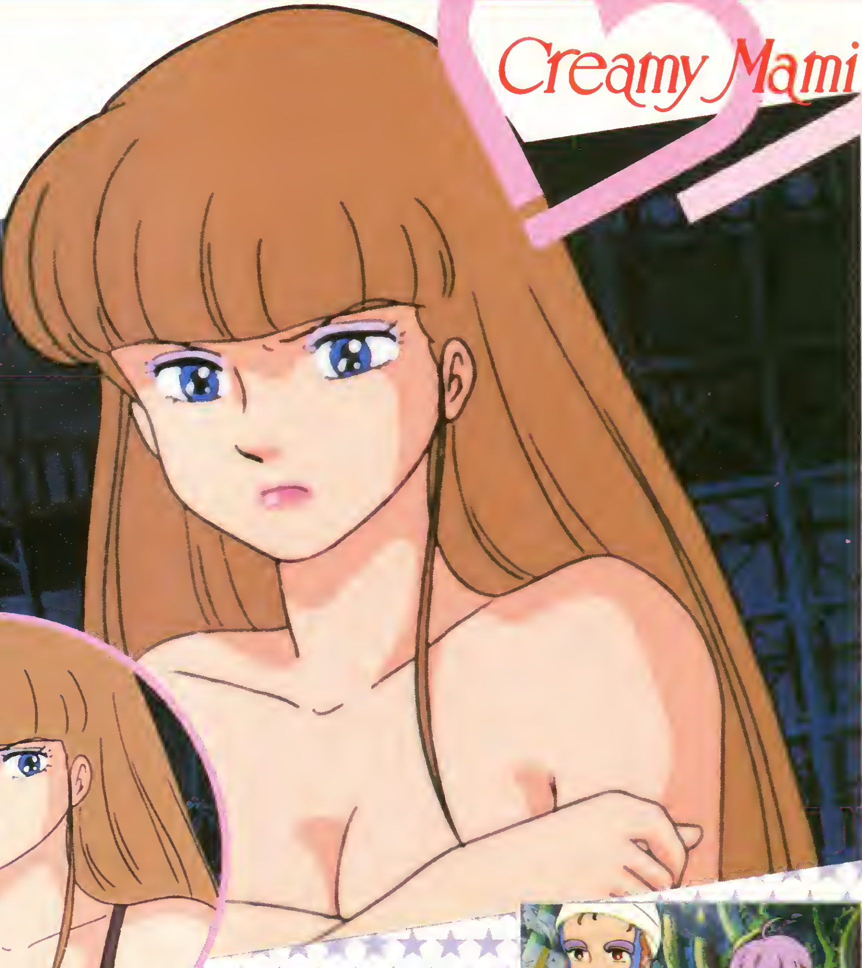
快調に進む撮影、なのに悩んでるマミ。なのに落ち着いてる俊夫。その理由は夕暮れになって分かった。マミが優に戻ったのであります。つまり太陽の昇ってる昼はマミで、沈んでる夜は優。

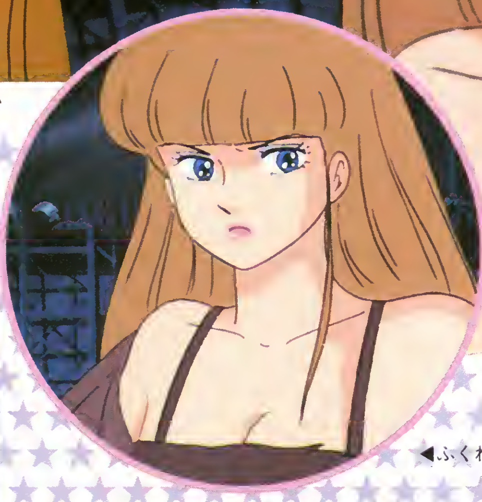
撮影は続きます。めぐみのヌードシーンもありました。監督に押し切られ渋りながら脱ぐめぐみ。気になる慎悟、そして木所マネージャー。

その夜、ひとり物思う木所マネージャーに優しく話し掛けるめぐみ。この頃の

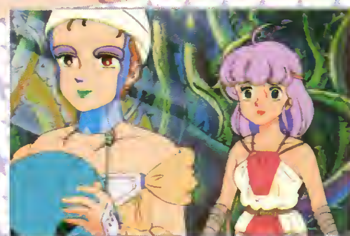


▲「めぐみさん､幸せになってくれなきゃいやだよ」「ありがとう」





◀ふくれながら服を脱ぐめぐみ



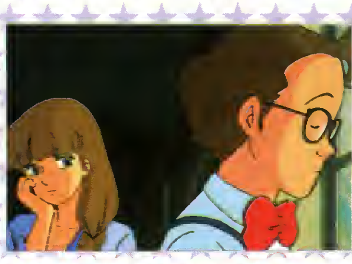


▲「お疲れさまァ」





▲「めぐみさん…」「なんか言ったか？」



▲「いやなんです､僕…」



▲「よすぎて困るくらい」



▲「うわ～」



▲「愛ちゃんごめんね…」

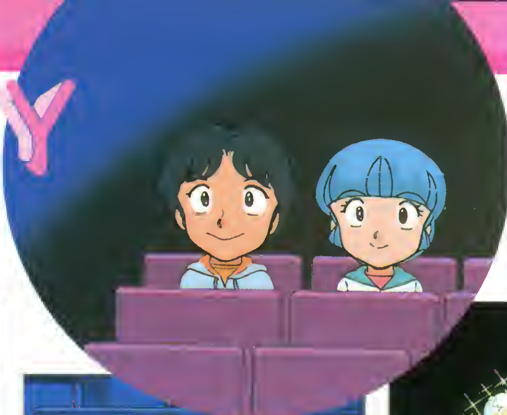
木所マネージャーに何かを感じますが…。撮影は続きます。哲夫・なつめ夫婦達の陣中見舞もありました。映画完成まであと(ん)日。がんばろう。
…ところで(昼)優はどこにいったのかなァ。(夜)マミはどこにいったのかなァ。
さァ。



▲「みんなで陣中見舞に参りましたの」



FILM & STORY



木所マネージャーの思い。映画完成でハッピーエンド。

やはりこの頃の木所マネージャーが気になる慎悟はひやかします。ごまかす木所マネージャーにやはりめぐみは、もしかしたらと感じます。ひとり物思う木所マネージャー。木所マネージャーはめぐみに恋心を抱いているのでありました。

悩み続ける優と俊夫。う〜ん、う〜ん。ねえ、どうしよう。と、悩んでいる夜。優はポジとネガに再会します。わァ、待ってたんだよォ。そして、変身が優の中に眠ってるマミの記憶とハレー彗星の力が引き合って起こった事故だと分ります。

魔法はいらない。だって自分の魔法を見付けたから。それは俊夫がくれた魔法。それはみんなで素敵になれる魔法。

マミに変身しない!?驚く(!?)俊夫。撮影もあと…どぇ〜っ〃マミがいない。大丈夫、僕(俊夫)がいます、あたし(優)がいます。ばっちり。ラストシーンもOK。撮影終了。ごくろうさま。

打上げだァ。宴会(パーティ)だァ。席を外しめぐみに打ち明けようとする木所マネージャー。そこに声が入ります。なんと、めぐみと慎悟の結婚式！木所マネージャーはガックリ。しかしそれがめぐみの幸せと思うならば、喜ぼう。そして慎悟に怒鳴りたい。幸わせに。

幸せなめぐみと慎悟がいます。

やはり楽しいみどりと愛がいます。

そして単純に楽しいスタッフの中に複雑に楽しい木所マネージャーがいます。

優と俊夫は…。

ハレー彗星。76年に一度、地球に近づく美しい彗星。

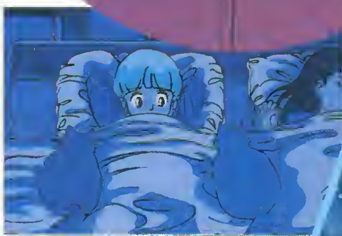
望遠鏡でハレー彗星を眺める優と俊夫。

「もう、ポジやネガと逢うこともないかもしれないね。」

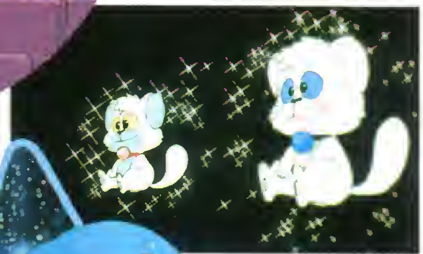
「それから、マミともな…。」

では、ロング・グッドバイ。

“So long! good-bye〟



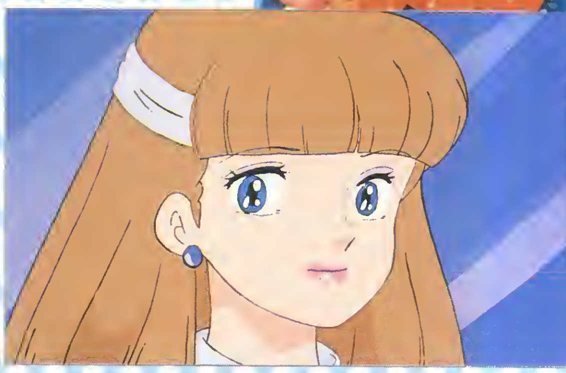
▲「ネガ…ポジ…？」



▲「元気…？」

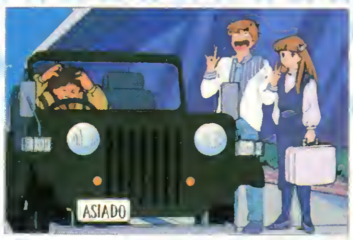


◀「あたしね、自分の魔法を見付けたような気がするんだ」

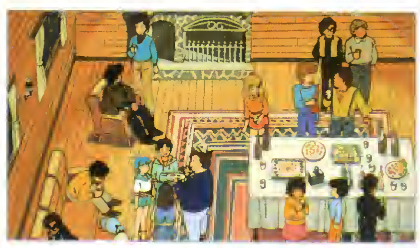


▲「クランクアップしたらね？」「そうだ」

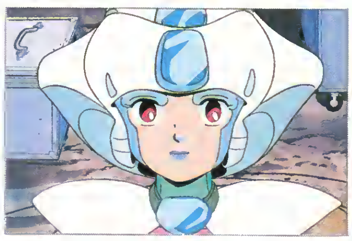




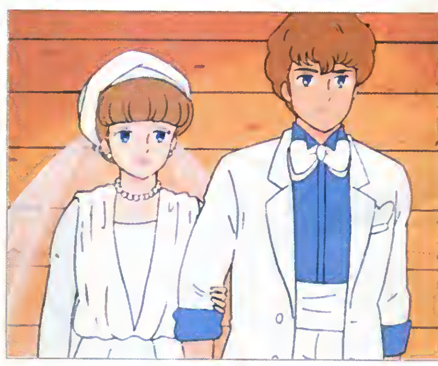
▲「マミがいない！どこにもいない！」



▲「もう一つおめでたい発表があります…」



▲「ばっちり！」



▲「…ここに両名の結婚式をとり行います」



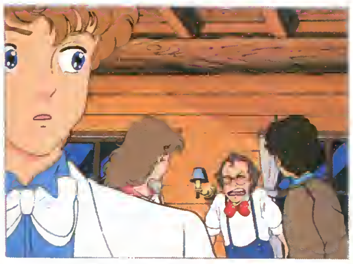
▲ラッシュフィルムが完成！





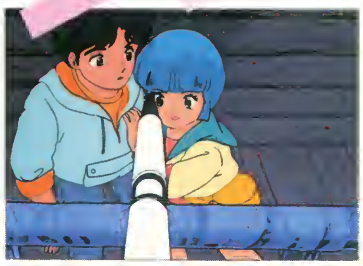
▲「…つい、あなたの為にって思っちゃうじゃありませんか…」

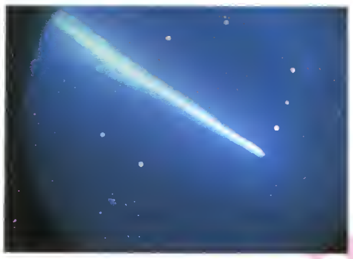
Long Good-Bye


▲「僕だって許しませんよ！」


▲みどりと愛


▲木所マネージャー


▲そして優と俊夫

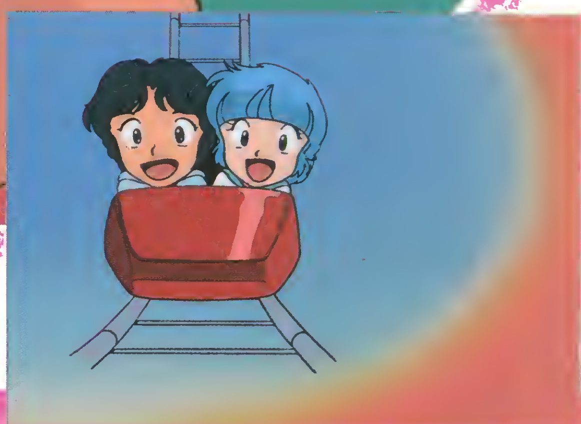

▲ハレー彗星が夜空を横ぎる










▲Fin

THEME SONG



RECORD

魔法の天使クリィミーマミ・オリジナルビデオ
「ロング・グッドバイ」テーマソングシングル

「ハートのSEASON」



発売／㈱徳間ジャパン
販売／㈱徳間コミュニケーションズ
商品番号／7JAS-35
定価／700円
B面収録
「ガールズ・トーク」





VIDEO

魔法の天使クリィマミ・
オリジナルビデオ

「ロング・グッドバイ」



発売／バンダイグループ
㈱ネットワーク フロンティア事業部
記録／カラー50分録画・ステレオ HiFi録音
商品番号／VHS:BES-120
B:BEB-120
定価／9,800円
予約特典／豪華特製「マミ・ブック」

クリィミーマミ・オリジナルビデオ「ロング・グッドバイ」主題歌

ハートのSEASON

作詞／恩田久義　作曲／尾関裕司　編曲／難波正司　唄／太田貴子

♥
たぶんあなたは　LONELINESS
その場限りの　HOLD ME TIGHT
月影は　FULL MOON
いたずら書きの　GOOD-BYE

綺麗って言われたい
可愛いって言われたい
揺れるハートの　SEASON
わかってね

1．サヨナラよりも遠い
サヨナラなんて
謎々ゲームじゃない
微妙世代なのよ

ねえねえ　この STORY
どこへ行くの
TELL ME　教えて
恋の行方
UNバランスな　私ね

♡
恋に恋して　FALLIN' LOVE
すねてあなたは　MEMORIES
少し胸が痛い
プラトニックな　LOVE SONG

大人にもなりきれず
子供でもいられない
時間旅行の中
迷い子ね

2．ソーダ水の中を
横切るヨット
頬杖ついてあなた
そよ風さって言った

ねえねえ愛して
くれたあなた
ゴメンナサイ
応えられず
UNバランスな　二人ね

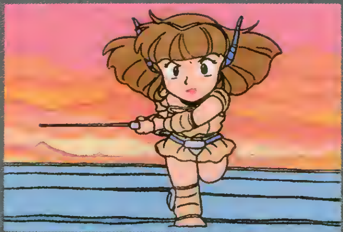
♡ Repeat

♥ Repeat

日本音楽著作権協会(出)許諾第8566005-501号

Long Good-Bye





企画・製作
パルテノンプロダクション

STAFF

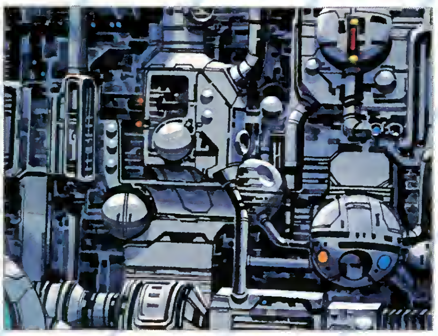
脚本　木所隼人
演出　伊藤　某
監督　星井　守
製作　立花慎悟

設定　高田明美？
　　　高木弘樹？

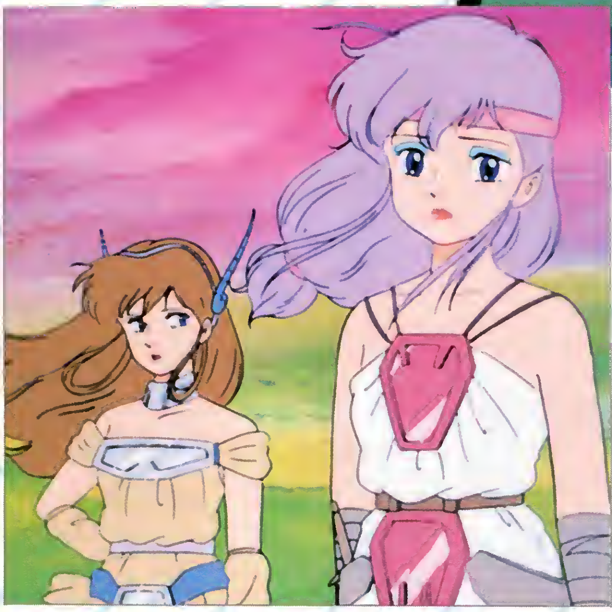
CAST

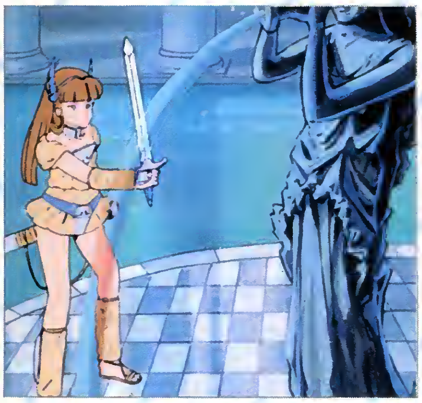
築島　綺／シータ
綾瀬めぐみ
桑野由理／オーラ
クリーミーマミ

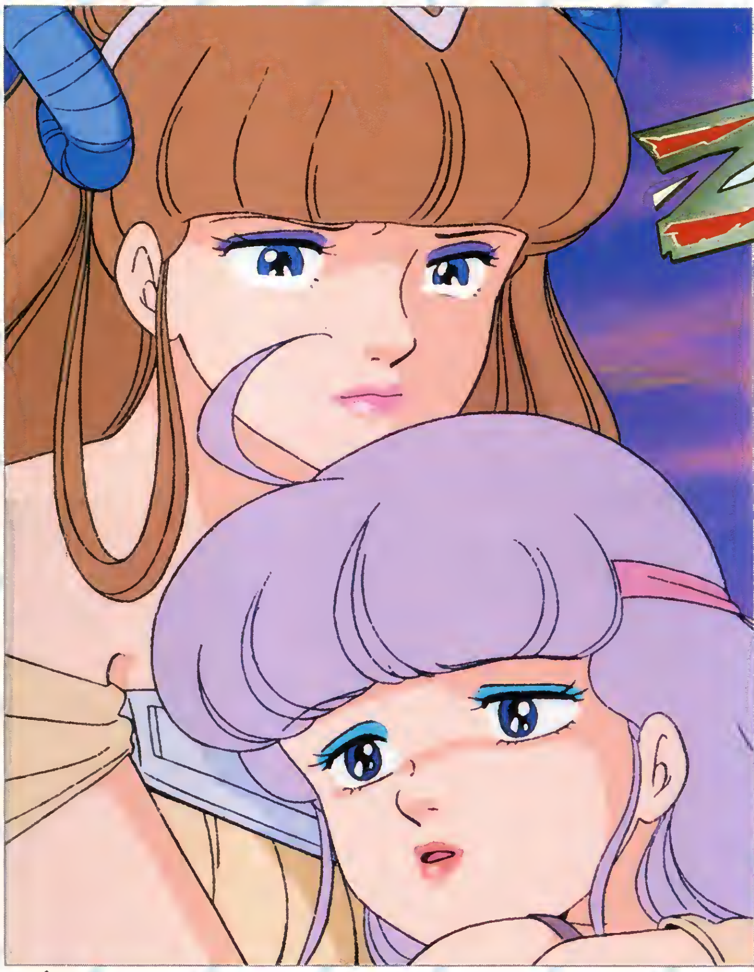




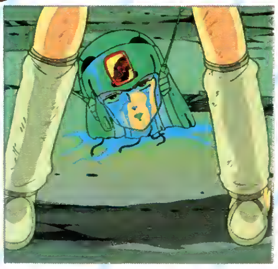


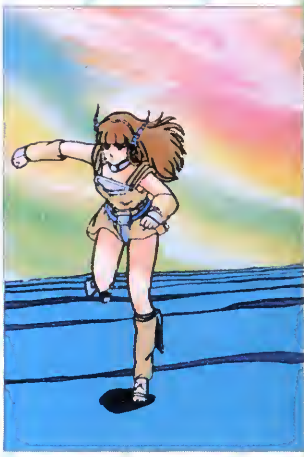








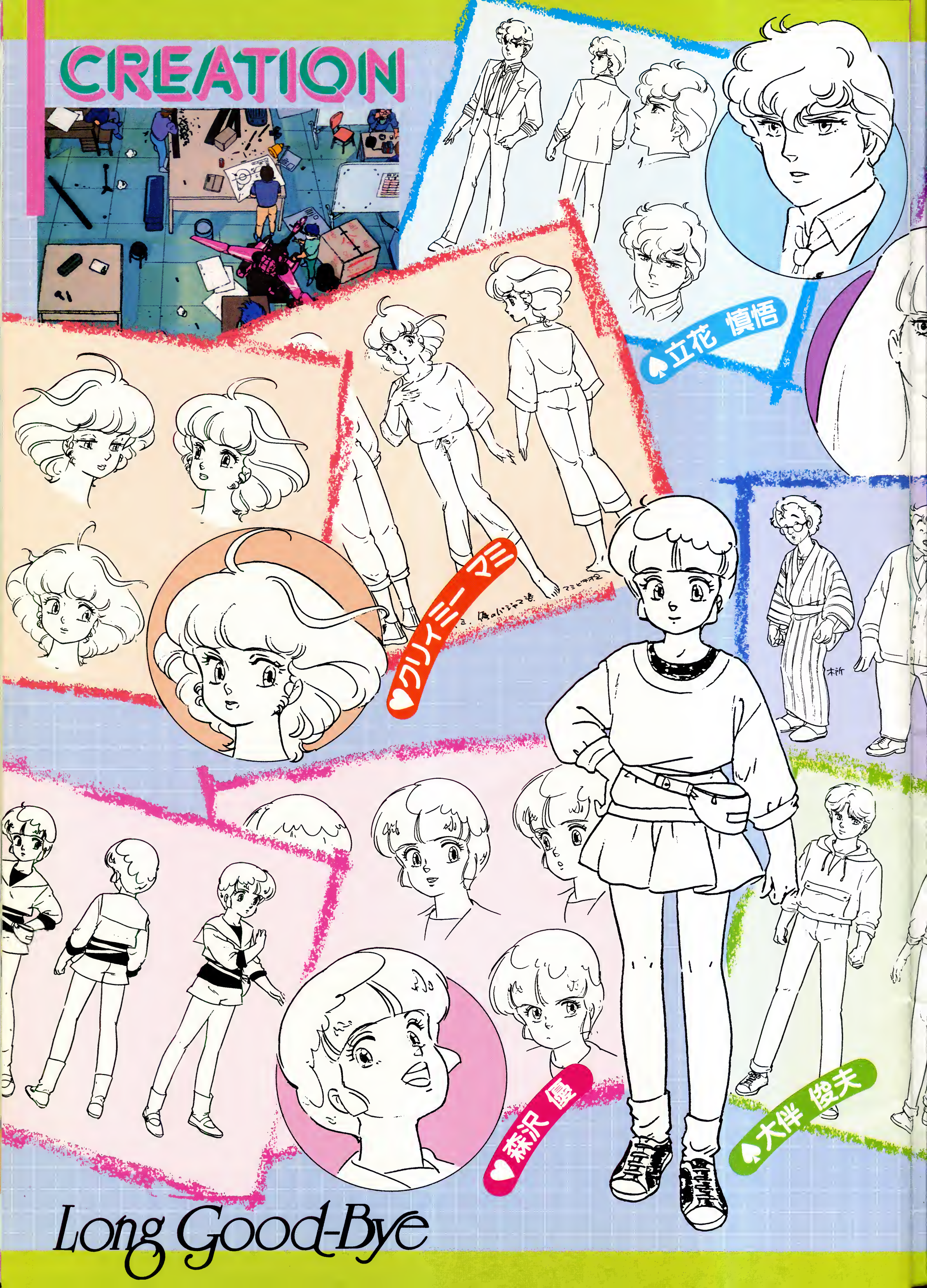




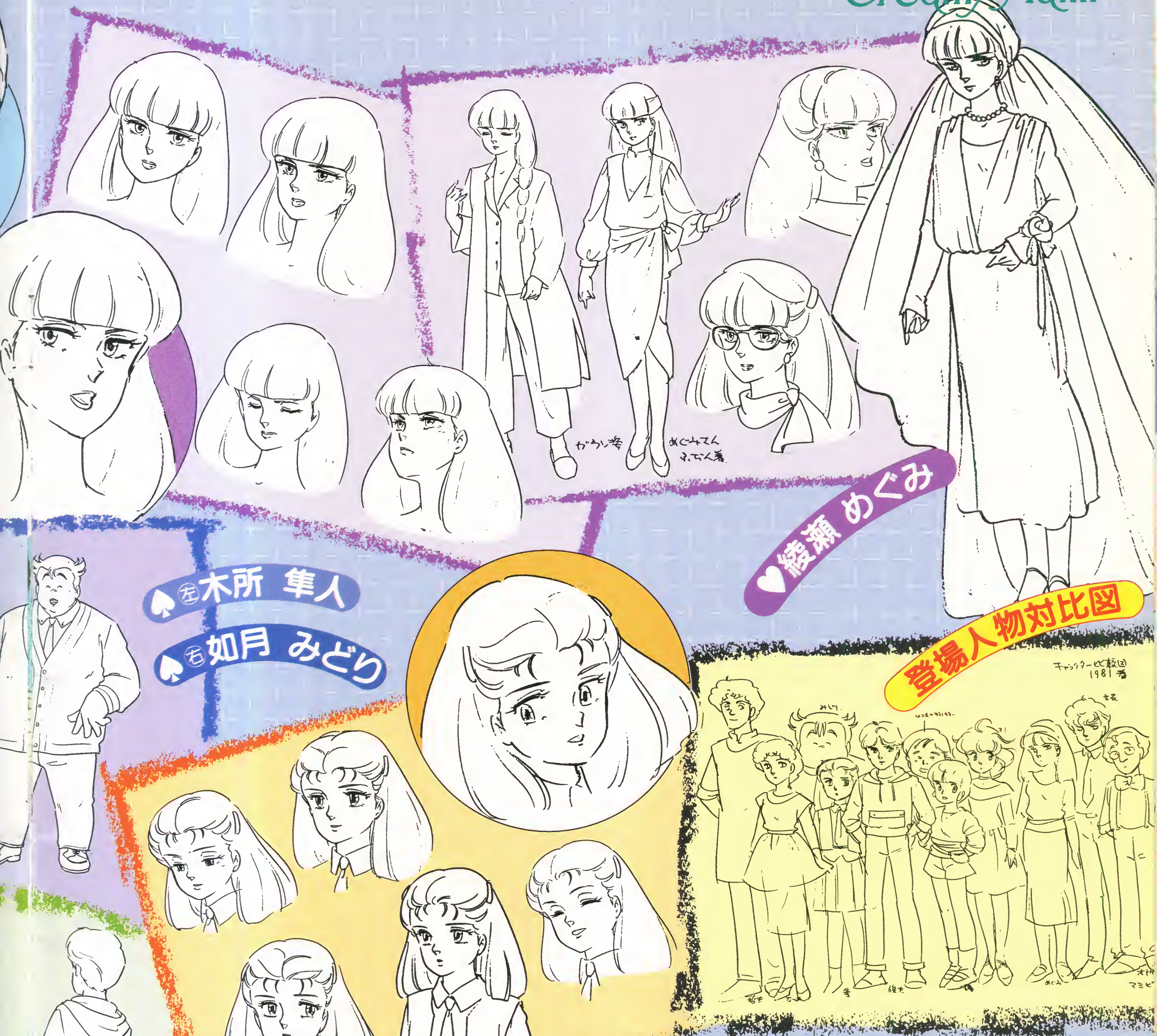
Long Good-Bye


界の物語

CREATION



Long Good-Bye



♥綾瀬 めぐみ

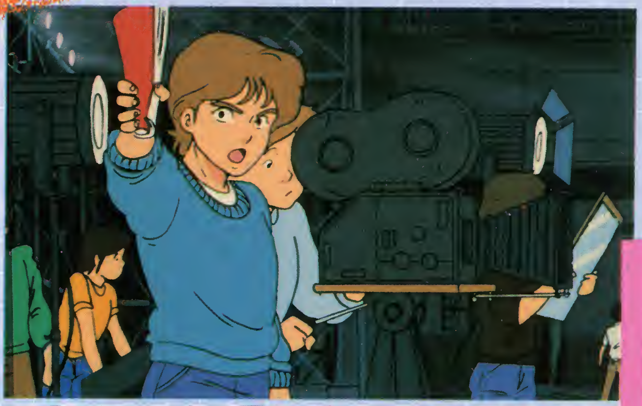
♠㊧木所 隼人

♠㊨如月 みどり

登場人物対比図



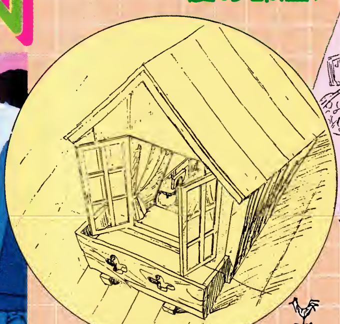
♥早川 愛



CHARACTER

CREATION ART

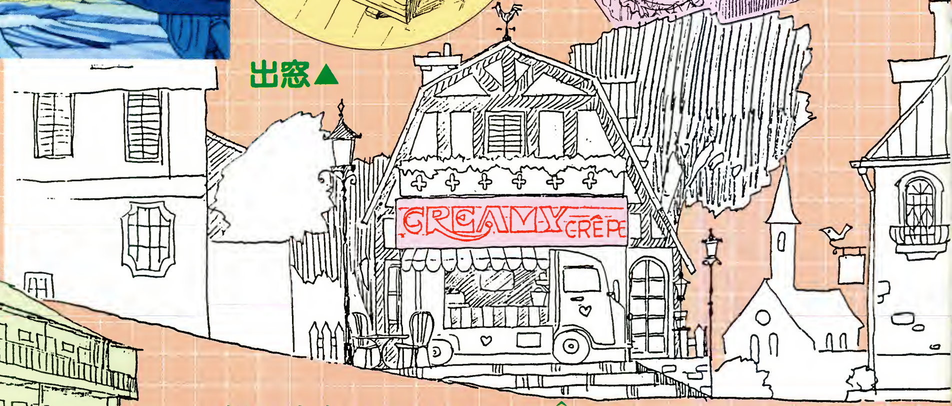






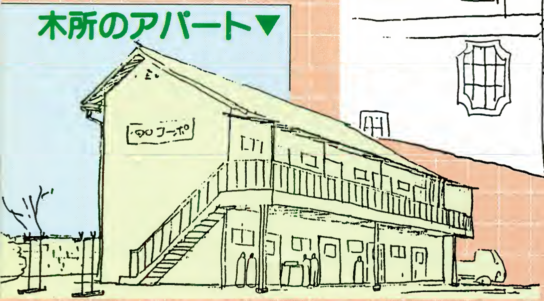
優の部屋▶

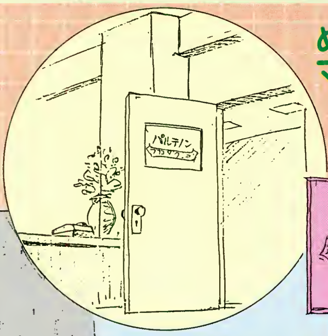
出窓▲



優の家〈CREAMY CRÊPE〉

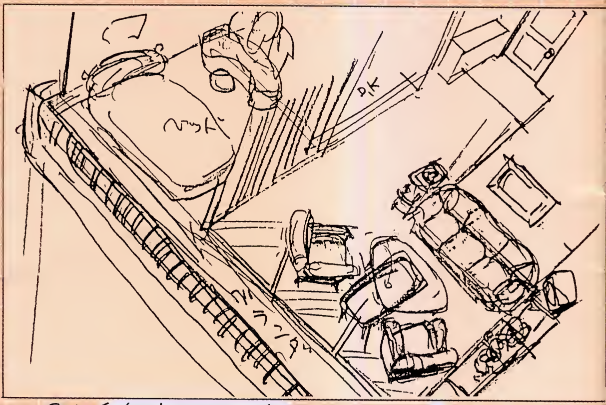
木所のアパート▼

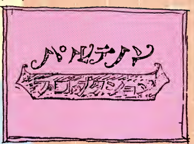


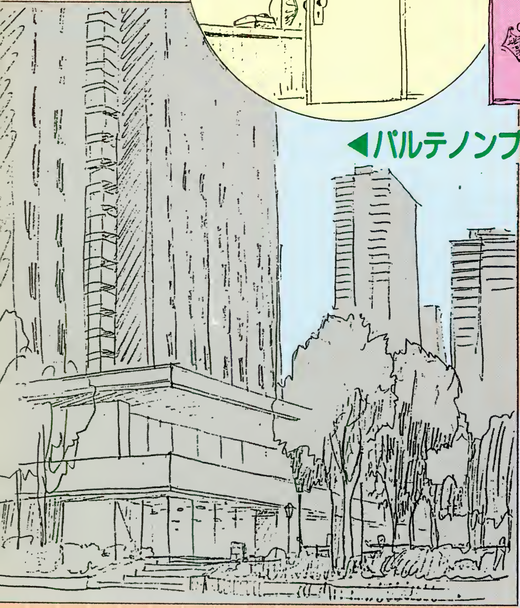


入口▶

めぐみのマンション▶

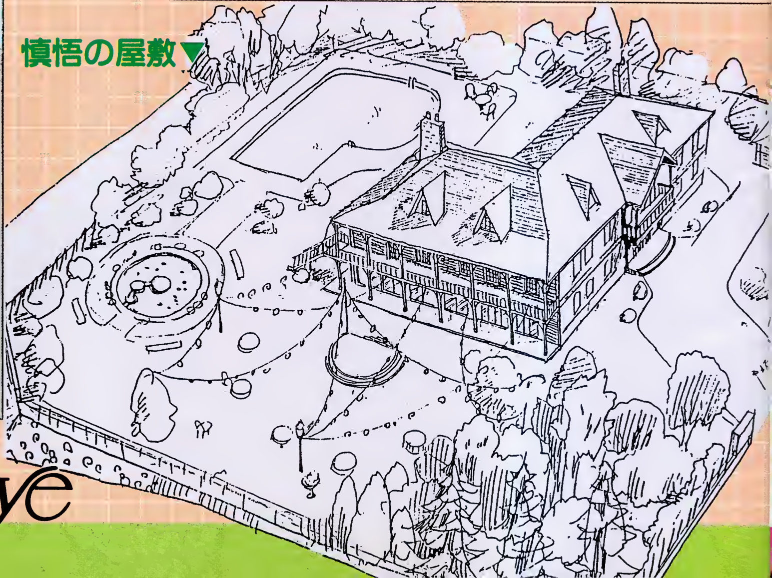






◀パルテノンプロダクション

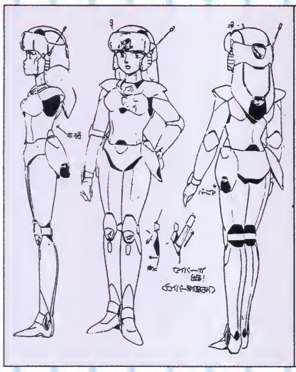
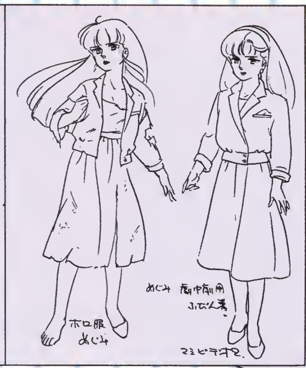
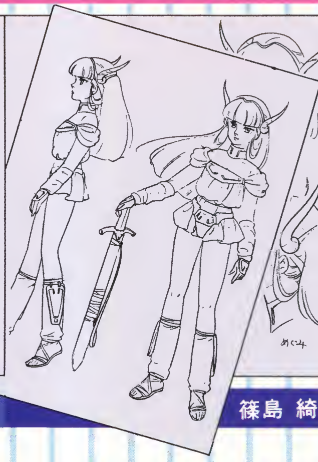
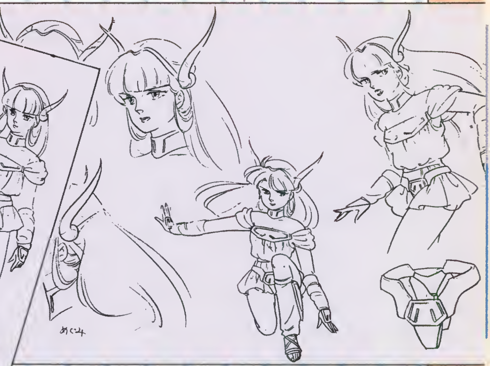
慎悟の屋敷▼



Long Good-Bye

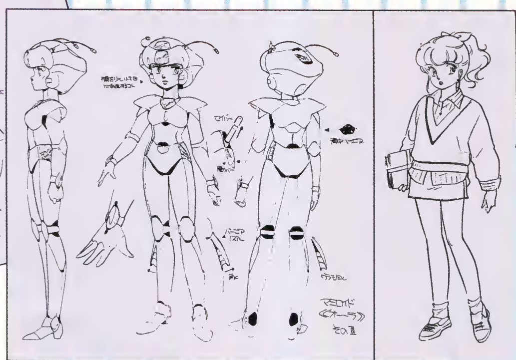
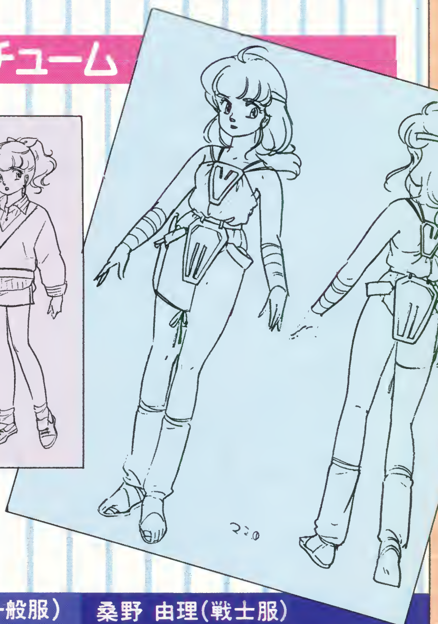
A TALK OF TWO WORLDS
in cooperation with PALTHENON PRODUCTION

綾瀬 めぐみコスチューム

メグロイド〈シータ〉　（一般服）　篠島 綺（戦士服）

クリィミーマミ コスチューム

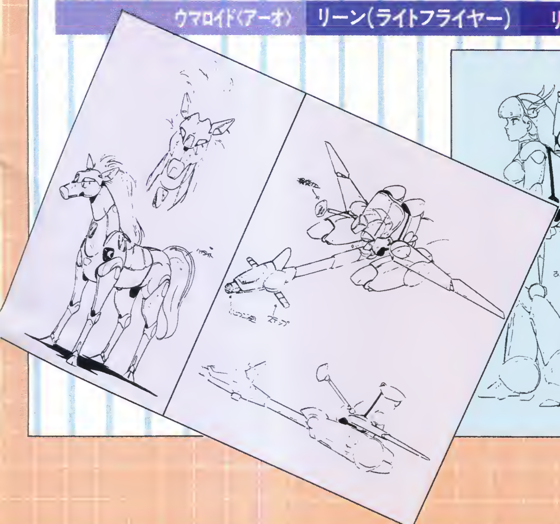
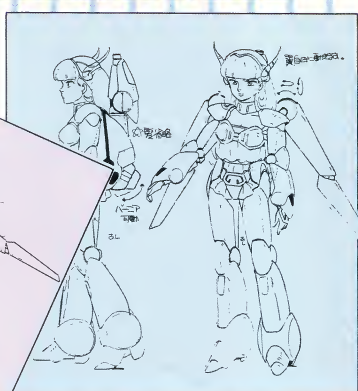
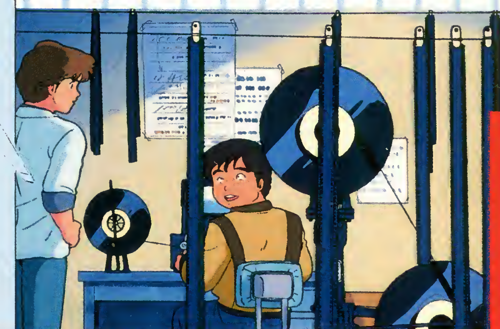




マミロイド〈オーラ〉

（一般服）　桑野 由理（戦士服）

メカニック

ウマロイド〈アーオ〉　リーン（ライトフライヤー）　リーン（ライトアーマー）

COMMENT



制作担当　鈴木 重裕

　魔法の天使クリィミーマミも、とうとう54話目。テレビシリーズの終了後に、このように新作が製作できるのも、偏にファンの皆様の熱い思い入れがあったればこそです。

　ちょっぴりおとなになった（かな？）ユウ。ブクブクに太ったノラネガノラポジ、いよいよ結婚なるか、めぐみと立花。そして悲恋の名バイプレーヤー木所マネージャーの心中やいかに！おなじみの登場人物が、そしてシリーズ最強の名スタッフが、ファンの方々の思い入れとこだわりをもって、50分とスタンダードの枠の中、目いっぱいのワンダーランドを作り上げました。

　ファンの皆様と共に成長したユウが、いつ又マミとして、みんなの前に登場するのか、それはだれにもわかりません。でもこの作品を見終わったあと一人一人が、すてきな魔法を見つけられることで、マミも永遠のワンスモアになることでしょう。ファンのみなさん、シリーズからの各スタッフのみなさん。本当に御苦労様でした。

演出・絵コンテ　望月 智充

　初めは、まさかこれほど深く「クリィミーマミ」とつき合うことになるとは考えもしなかったが、結局2年間（ストーリーの上では3年間）にわたって優の生活を描き続けてきたわけで、いつのまにか私にとって最も愛着のある作品となってしまった。

　そして、優たちが愛すべきキャラクターであればあるほど、彼らを動かす作業は本当に楽しくて、また同時に難しい。特に「ロング・グッドバイ」ではその両方が高潮に達してしまって、今なお作品の出来不出来が自分で全くわからずにいる始末である。物を作る人間である以上、作品には常に自信を持つべきなのかも知れないが、いつも、ああすればよかったこうすればよかったという後悔の思いばかりが先に立ち、私の場合には自作を自信作だと言いきることは当分（一生？）できそうにない。



しかし自信の無さばかり強調していても仕方がないので正直なところも言うと、何度か行われた試写会ではファンの方たちにたいへん好評だったようで、心からほっとしている。今回劇場でも公開されることになったので、ビデオを持っていないマミファンに、この機会にたくさん観に来てもらえればと思う。

最後に、この作品に参加したスタッフ、わけても画面作りに大きく貢献した小林プロダクションの人たちと、後藤真砂子さんに、この場を借りて感謝の意を表したい。

キャラクターデザイン　高田 明美

私と、優たちのとつきあいは、最初考えていたよりも、ずっと長いものになりました。男の子みたいだった優に、元気はそのままに少女らしさも出てきました。俊夫は、ちょっぴりたよれる男の子になったし、愛ちゃんとみどりくんは、けっこううまくいってるみたいです。めぐみさんと立花は、結婚しても、たぶん、あいかわらず…なのかもしれません。木所だってそのうち、おだやかな幸福を手に入れるでしょう。

マミが去って後の、それぞれの生活を、私は想いうかべる事ができます。この作品に、かかわって2年半、私のなかにも、皆の中にも、1人にひとつ、〝マミ〟の世界が生まれた事と思います。そして優が、新しい自分の魔法をみつけたように、〝クリィミーマミ〟という作品を愛してくれた皆さんも、皆さんの魔法をみつけてくださったのではないかと思いつつ、想い出にリボンをかけて心のすみにしまいます。最後に、〝マミ〟を好きになってくれた人すべてに、感謝を送ります。ありがとう…。

メカニックデザイン　高木 弘樹

え、何？　コメント!?　メカデザインの?う～ん困った。一体何を言えばいいのだろう?とにかく、え～と、まあアレです。デザインは、エル○イムマーク2がゼントラー人のバイオハンターシ○バで、ストー○トゥルーパーとコ○バットスーツのビッグス○ーで、バ○キリーとガー○ンドとオーラ○トラーの三ツ巴で、○ダの翼が、パ○ードスーツのいわゆる1つのホモ・ヤ○スで、ウィング○ャリバーが、ガウォー○したときに、改造ジュー○イドがカッコ良かっので、○ーヴェが、○スピーダしてしまって、さあどーしようと思いながら描いたのが、今回のメカなのだったりするから、我ながら困ったもんだと思うのですが…。

P.S.　バ○ダンさん、プリティフィギュアでマミロイドを出して下さい。お願いします♡

作画監督　後藤 真砂子

私は、めぐみさんがいつパンツを脱いだのか、ずーと考えていて頭が痛くなっています。この作品に関わって2年になりますが、今度こそマミともロング・グッドバイです。

音響監督　藤山 房延

「クリィミーマミ」の人気の秘密は普通の女の子が魔法でアイドル歌手に変身する事だと思う。誰でも一度は夢みるスター。これをテーマにしたこの作品が当った要因だと思います。

この作品の主役を決める時、歌手の新人の中から選ぶ事になり、デビュー前の太田貴子ちゃんに決ったのです。歌も初めて、セリフも初めて、何もかも初めてでTVシリーズがスタートしたのです。高校1年、新人の貴子ちゃんも私達スタッフも13本位までは大変でした。貴子ちゃんはアフレコの日だけでなく、ダビングの日も来てもらい、NG部分を取直し完成させたのです。それでも貴子ちゃんはグチ一言も言わず、持前の明るさで乗切り最後には優とマミを上手に使い分け自分の「クリィミーマミ」にしてしまいました。スタジオに入ってもスタッフや俊夫役の水島裕君や他のレギュラーの人達からも大変可愛いがられて色々教えてもらっていた様です。

これからも明るさと根性を失なわず、立派な歌手になって欲しいと思います。

STAFF & CAST LIST

Creamy Mami



STAFF

製作……………………………布川ゆうじ
プロデューサー…………………伏川政明
脚本………………………………伊藤和典
キャラクターデザイン…………高田明美
メカニックデザイン……………高木弘樹
演出・絵コンテ…………………望月智充
レイアウト監修…芝山　努・須田裕美子
作画監督…………………………後藤真砂子
美術監督…………………………小林七郎
音響監督…………………………藤山房延
撮影監督…………………………橋本和典
原画……久米一成・高木弘樹・柳田義明・宮本英子・児山昌弘・原　博・高峰由恵・きくち　みちたか・有紀　桂・本谷利明
動画……清水一代・原　鉄矢・木村文代・森谷加代子・駒場　浩・山崎勝利・金久保文子・東海元三・光永千鶴・石塚智子・大原泰志・村上　剛・中村　純・青鹿信夫・内田恵子・木村光雄
美術………………………………木村真二
設定………………………………形山　正
背景……加藤賢司・田中貞彦・梶　信幸
色指定……………………………一瀬美代子
特殊効果…………………………阿部　郷
検査………………………………小川もえみ
仕上……スタジオGOODS・内野行徳・千川たか代・田村至子・土井千恵子・山村あゆみ・佐藤昌子・上江洲真理子・諸見里浩子・下地美江・伊良波淳子・新垣幸恵・島袋美由紀・東恩納静枝・宣保律子・池田勝子・新垣清美・渡嘉敷安子・中里喜代美・平田恵子・保里みちえ・島袋みゆき
制作担当…………滝沢昭夫・鈴木重裕
音楽……………………………山中のりまさ
音響制作………ザック・プロモーション
効果…佐々木純一／アニメサウンドプロ
調整…………成清　量／整音スタジオ
ラボ…………………………東京現像所
制作進行…………菅　功輝・佐々木和宏
総監督…………………………小林　治

協力………アニメ浪曼・大阪アニメワールド・京都アニメスタジオ
制作協力…………………………亜細亜堂
制作……………………………スタジオぴえろ

CAST

森沢　優／クリィミーマミ……太田貴子
綾瀬めぐみ……………………島津冴子
大伴俊夫………………………水島　裕
立花慎悟………………………井上和彦
木所隼人………………………亀山助清
如月みどり……………………安西正弘
早川　愛………………………松井菜桜子
森沢哲夫………………………村山　明
森沢なつめ……………………土井美加
ネガ……………………………肝付兼太
ポジ……………………………三田ゆう子
星井守（ディレクター）………郷里大輔
スネークジョー………………仲木隆司
久美子…………………………小林優子
星野桜子／深見理佳
大塚芳忠／古田信幸
鈴木勝美

配給…………………松竹富士株式会社

Long Good-Bye

クリィミーマミ
通信販売

商　品	定　価	発　送　料
①ポスター	500円	5枚まで　東京 500円 その他800円
②下敷	250円	4枚まで　240円
③カセットインデックス	250円	3枚まで　240円
④きんちゃく袋	600円	1枚　240円
⑤LPバッグ	200円	4枚まで　240円
⑥パスケース	250円	3ヶまで　170円
⑦消しゴム２コセット	200円	2セットまで　170円
⑧シャープペンシル	250円	5本まで　170円
⑨ウォレット	1,800円	2ヶまで　240円
⑩メモ帳	200円	3冊まで　240円
⑪レターセット	350円	3セットまで　240円
⑫ラミカード４枚セット	400円	1セット　70円
⑬ノート	250円	3冊まで　350円
⑭ストックファイル	800円	1冊　240円
⑮カンペンケース	480円	2コまで　350円
⑯設定資料集	1,200円	1冊　350円

＝申し込み方法＝

- 住所、氏名、TEL、商品名、個数を明記し、代金＋送料を必ず現金書留で送って下さい。
- 住所、氏名にはフリガナを！
- 締切は昭和60年９月20日です。
- 発送は、現金書留が到着してから約３週間後になります。

※お申し込み、お問い合せは⬇

〒171　東京都豊島区西池袋1-43-7
福住ビル４Ｆ
㈱ムービックプロモートサービス
クリィミーマミ商品係



ステキなお店がたーくさん！

- アニメイト池袋
  〒170　東京都豊島区東池袋３－２－４　共永ビル１Ｆ
  ☎03－988－1351
- アニメイト町田
  〒194　東京都町田市森野１－14－17　西友町田店４Ｆ
  ☎0427－26－3611
- アニメイト横浜
  〒213　神奈川県横浜市西区高島２－12－12
  横浜プラザホテルＢ１
  ☎045－453－6990
- アニメイト大宮
  〒330　埼玉県大宮市桜木町１－13－６　109ビル１Ｆ
  ☎0486－46－0320
- アニメイト高崎
  〒370　群馬県高崎市連雀町12－１　BiBi高崎４Ｆ
  ☎0273－23－7598
- アニメイト京橋
  〒534　大阪市都島区片町２－４－６
  ウエムロプラザビル３Ｆ
  ☎06－352－8864
- アニメイト大阪
  〒545　大阪市阿部野区阿倍野筋１－３－20
  ユーゴー書店３Ｆ
  ☎06－628－4573
- アニメイト高槻
  〒569　大阪府高槻市城北町２－３－３　細田ビル３Ｆ
  ☎0726－76－1524
- アニメイトジュンク
  〒650　兵庫県神戸市中央区三宮町２－11－１－207
  センタープラザ西館２Ｆ
  ☎078－391－8155
- アニメイト仙台
  〒980　宮城県仙台市一番町４－４－30　シャル４Ｆ
  ☎0222－64－0437

©スタジオぴえろ・NTV 提供 松竹富士株式会社／発行 SAP 定価500円



魔法の天使 クリィミーマミ ロング・グッドバイ

Long Good-Bye



おおっと遂に、明貴美加

ゼネプロさんはやってくれます。本誌MS少女連載でも大人気の明貴美加しぇんしぇーの美少女イラスト群を続々3D発売が決定！今月は“前夜祭”(←?)的ノリで、原型がUPした状態のU−GAIMと、その商品展開情報を2ページにギッシリとダ——ッとバァ——ッと、あーダァ——ッ!!(意味不明)

(協力／ゼネラルプロダクツ、明貴美加)

あ「先生〜っ、なんか結構とんでもない事態ですねえ。ゼネプロさん強気だわー、強気」
明「えへっ、キャッ☆、それを言うならぁ、先見の明がある、っていうか」
あ「…あ——なる程。んで、とりあえず今月は『PONY METAL U−GAIM』つーワケで」
明「そうそう、例の同人誌スタートの企画のヤツ、コレは明貴デザイン版って事で、1：6スケール！」
あ「……あ、この原型作った垣内クンってもしかしたらもしかしなくても…」
明「あ・た・り・♡　例の『垣内万能模型製作所』(MG'89・3月号P.24センチネルinワンダーフェスティバル記事参照）の垣内クン♪」
あ「うわー、椎名ちゃんの次はU−GAIM関係、と」
明「そそそ、ワンフェス終って例のもらった完成品ゼネプロさんに見せたら、すぐに『GO！』関係みたいな☆」
あ「あ——……結構ゴイスですねぇ」
明「いや、彼、上手いんだよね一僕のキャラ作るの♪　雰囲気のとらえ方が」
あ「24歳でU−GAIMを作る男……」
明「あさの君だって24だろお！」
あ「先生だって24でしょ？」
明「みんなお・ん・な・じ！　キャ♡」
あ「…………………………」
明「でね、でね、でね」
あ「……あ、え、あ、はいはい」
明「これはワンフェス発売なんだけど、その前に『ABCシリーズ』が発売になるんだけどお」
あ「……『ABC』？？」
明「明貴美少女コレクションの頭文字がぁ、ABCでぇ、きゃエッチ☆」
あ「……あ——なる程、で、こっちの方は？」
明「うん、TDF（ウルトラ警備隊）少女と、SHADO少女の2点がまず出てぇ…」
あ「……まず？　まずってコトは……」
明「どんどん出るのォ♪」
あ「ひい————っ！」
明「何が『ひい——っ！』なんだよ」
あ「あ、いや、ファンはたまりませんね、つー意味ですよぉ、も、もちろん」
明「でしょしょ!?」
あ「でしょしょって……」
明「明貴ファンはぁ、ゼネプロさんにどしどしリクエストしてね☆　Mikaのお・ね・が・い・♡」
あ「おねがいって…………………」
（注：あ、会話自体はつくりですけどゼネプロさんのデータは本当です！　いや——、はっはっはっ『あ』）







PONY METAL U-GAIM

MGじゃFANZINEのコーナーでもお馴染み、アレとアレのブッキングからスタートした企画が、アレよアレよでプロモーションビデオやらキャラクター・グッズやら、そしては遂にフィギュアにも！　それももちろん、我らが(？)明貴しぇんしぇー版でリリース!!
原型製作／垣内和彦氏、1:6スケールで予価￥8,000位。この後、背中にランドブースターを付けたり原型改修が入って、夏のワンフェス・デビューだそうです♪

美少女商品発動かぁ!?

Illustrated by Mika♡AKITAKA



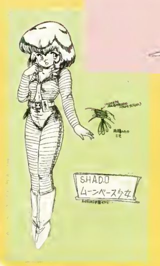
●そして…遂に発動する『ABCコレクション』とは何かっ!?とか



▲▼ＡＢＣコレクション第１弾＆２弾となる、ＴＤＦ少女とS.H.A.D.O.少女。６月末～７月上旬発売､原型製作はマリオ・ルーム。ボックスアートは、右の設定のカラー版の予定♡







▲◀コレがその設定だ！あ「先生～、椎名ちゃんとどこがちがうんですかぁ？」明「ぜんぜん違う、ぜんっぜん!!」あ「…………」

●他にもありますゼネプロ製U-GAIMグッズ♪





このページに再録した明貴しぇんしぇをはじめ、きくちみちたか氏他のイラストでつづる12ヶ月！　今回はゼネプロさんの御好意で10名様にPRESENT!!　詳しくはP.141～。この大連さんのイラストは､単なる担当のシュミで掲載♪。あ、￥1,500。



この夏はコレで決まり!!の夏の定番はやっぱりＴシャツ。アーバンライフにピッタリの（何が？ねえねえ何が何が!?）￥3,000｡コレはきくちみちたか氏のイラストプリント。



明貴U-GAIMのイラスト入りマグカップ。これでコーヒーを飲めば受験勉強にも身が入る!?（←こーいうキャプションって、POPEYEっつーかHot Dogつーかモノマガつーか…）￥1,200。